赤い羽根共同募金に
ご理解・ご協力を

本年も、10月1日より全国一斉に「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、国民たすけあい運動として展開しております。

本町においても、県共同募金会より目標額が示され、町民の皆様をはじめ、法人会社等にお願いし募金運動を展開していきますので、本運動にご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

なお、集められた尊い募金は群馬県共同募金会へ納入後、県内各種施設及び地域福祉のための事業等へ配分され、福祉充実のため役立たせていただいております。

令和8年11月1日

板倉町共同募金委員会

会長　小野田　富康

記

1　募金目安額　　1世帯　350円

2　募集期間　　令和8年11月1日～11月27日

《令和7年度募金実績》　1，801，127円

募金配分内訳

県内地域配分	693，127円
町社会福祉協議会配分	1,108，000円

～募金の使い道～

○地域支援事業費	○配食サービス事業費
○児童福祉体験学習開催費	○社会福祉活動啓発事業費
○在宅障がい児(者)親子交流事業開催費	

八十周年

ありがとう。これからも一緒に。



あなたの近くに だれかを支える人がいる

撮影協力／よっちゃん家井野川

赤い羽根共同募金は支える人を支えています

NPO法人
虹色の会
よっちゃん家
井野川

元看護職を中心とした専門性を生かし、誰もが安心できる居場所づくり・支え合える地域づくりを目指して活動しています。孤独・孤立する方を必要な支援に繋ぐ「つながりワーカー」の養成、認知症カフェの開催やオレンジサポーターの養成を通じて、認知症のある方やご家族を地域で支える人材の育成なども行っています。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

募金はお住いの市町村の共同募金委員会へ

赤い羽根共同募金

八十周年

ありがとう。これからも一緒に。

支える人を支える募金



支援の輪

生活に困窮する人、孤独・孤立しがちな人に手を差し伸べる人を支える、群馬県共同募金会にご協力ください。

高齢者

住み慣れた地域で暮らす人を支える活動

一人暮らしの高齢者、免許返納で通院や買い物に行けない高齢者が、住み慣れた地域で暮らせるよう、見守りや配食サービスなどを行う活動を支援しています。



支援先の紹介

障がい児・障がい者

自分らしく暮らすために必要な活動

就労支援、余暇活動支援、地域の人々との親睦を深める交流会など、障がい児、障がい者のみなさんが自分らしく生き生きと生活するための様々な活動を支援しています。



支援先の紹介

子ども・若者

ひきこもり・孤立させないために必要な活動

子育てで孤立してしまいがちなお母さんや親子の居場所づくり、子どもたちの学習支援やひきこもりがちな若者の交流の場を提供する活動などを支援して います。



支援先の紹介

赤い羽根共同募金はみなさんの身近なところで使われています

遺贈のご相談は随時、お電話にて受け付けています

助成レポート・成果報告

県内の助成先の活動を取材した助成レポートや助成した団体からの成果報告など
赤い羽根募金が応援している活動をご覧いただけます。



みんなの居場所 uchiサポ



桐生市医師会



日本ダウン症協会群馬支部

続きは webで

赤い羽根共同募金 受付窓口▶ お住いの市町村の共同募金委員会 または 群馬県共同募金会
群馬県共同募金会
027-255-6596 ホームページ akaihane-gunma.or.jp
社会福祉法人群馬県共同募金会 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13番地12